

例会報告 Rotary



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 鴻野 幸泰
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 向井 公規
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 田邊 淳

第2649回例会 令和3年10月15日
ガバナー卓話DVD視聴

<会長の時間>

たいへん食べ物おいしい秋になり食欲がわいてきます。このコロナ禍の中で皆様方は、家での食事がふえていると思われま。そこで今日は、家でも少し食材がおいしくいただける方法をお話したいと思います。先日、飛騨牛についてお話をしましたので牛肉をより美味しく家庭で食べるには、家で牛肉といえば焼肉、すき焼き、しゃぶしゃぶがメインだと思われまますが特に焼肉の場合は、肉のカット方法で肉の味がかなり違ってきます。肉のカット方法としては包丁でカットするか又は機械のスライサーでカットします。スライサーでカットした場合は肉の繊維が目に見えませんが押しつぶしてカットしていると思われま。それと比べて人が包丁でカットした場合は、肉の繊維をきれいにカットします。同じ肉でもスライサーでカットした肉と包丁で人がカットした肉では焼き肉した時の肉の味が少し違います。コロナ禍で外食が少ない中家で焼肉されるときはぜひ精肉店へ行って機械カットの肉と包丁でカットした肉と食べ比べのも家でワイン片手に話題にしてみたいかがでしよう。

田中 晶洋

ガバナーの仰っていた先義後利や利他即自利、渋沢栄一の合本主義、企業は公器などの言葉が昔から日本人にある考えがあると思われま。今世間で言われているSDGSなどや少し前に世界で有名になった「もったいない」という言葉がありました。日本人の根底には世界に誇れる考え方があると思われま。近江商人の「三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)」などの思想もそうですが、日本の経営者は、利益が上がったら一人占めせずに社員に還元などの思想があるのだと思われま。欧米の経営者と比べると報酬が低いといわれまますが、経営者が従業員や家族を養っていくという思想ゆえだと思われま。地区方針である「超我の奉仕」という言葉も、元々日本人の根底にある思想だと思われま。ロータリアンとしてこういった思想の実践が大切だと思われま。



<幹事報告>

◎高山市民憲章推進協議会より

- ・高山市民憲章推進協議会表彰状について
- 日時 11月19日(金) 表彰式18:30 講演会19:00~20:30
- 場所 高山市民文化会館小ホール

<例会変更>

- 可児 ... 11月11日(木)は、鳩吹山清掃活動のため
- 14日(日)鳩吹山に 変更
- 11月25日(木)は、定款により休会

<受贈誌>

米山記念奨学会(ハイライトよねやま259)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
27名	-	27名	34名	79.41%

<本日のプログラム> ガバナー卓話DVD視聴



挾土 貞吉



会長指名により出て参りました。只今田中さんが立派な感想を述べられました。又皆さんはそれぞれの感想を持ち理解されていると思われまが、私のようなアナログ人間には顔を見ての話か、本を読んでの事でないと思われま。頭に入らず理解しかねますので、私は昨夜読んだロータリーの友8月号と月信の記事をメモっての感想を述べま。

本年度のRI会長のメッセージは【奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために】であり、自分より先に人様の事を考えよう、それは利他の心、超我の奉仕だと訴えて見えます。又会員増強せよ、目標2022年7月まで120万人、皆さんお一人が必ず一人入会させれば出来ること。声掛けも若い世代、特に女性に働きかけて下さいとお願いされています。

浦田幸一地区ガバナーは【つねに超我の奉仕を胸に】利他の心、先義後利。米山梅吉を模範とし武道精神、道徳と倫理、日本人魂を持って。他社を優先し自身の利益を後にする、利益は追及するもので無く後からついてくるものである。

余談であるが、私は常に儲かる、(利益)ある会社にしよと心がけ頑張ってきました。「儲」という字は(信者)と書きます。お客様第一に考えれば信者が増え儲かります、利他の心です。儲けに走ってはダメです。(利己主義は減びます)。

各分区ガバナー補佐の挨拶文は何方様もRI会長、地区ガバナーの方針をよく理解し橋渡し役として頑張ると言う中で、高山クラブの住宏夫濃飛グループ補佐は地道な行動と楽しい交流を。鈴鹿亀山クラブ樋口補佐は、もっと行動、もっと成長。行動とは奉仕、成長は増強だ。職業奉仕と会員増強求め精一杯頑張ると訴えて見えます。我々メンバーもこれに答えて頑張りますよ。

例会報告

剣田廣喜がバナー退任あいさつを読んで感じた事。彼曰く昨年はコロナ禍で挑戦と決断の一年であった。しかし私は一年経験しており比較的冷静に対応できた本年度は私で良かったと述べて見え、私もそうだと思います。ただ張り切っていたであろう各役員他、皆さんが予定していたクラブ活動の機会失われ、申し訳なく悔しい一年だったと述べ、これが現世、今の世の中であり思うに任せない貴重な経験こそ大事であり生かしていこう。「出会いと別れ、喜びと苦しみ、失敗と成功、不幸と幸せ」は【表裏一体】ロータリーの良さは善意で結ばれた人とのふれあい暖かさにある。正にその通りであり我々の人生、娑婆での生きざまは歴史が教えてくれています。何事も前向きに受け止めプラス思考で前進あるのみだと私も考えており同感です。又彼はロータリーの基本は自由主義国家、資本主義国家の倫理運動、自己責任に於いて真面目に経済活動をする事。加えてロータリーの基本は例会です、出席することです、奉仕活動ですと結んでいます、言うは易くで今例会出席が現実重んじられて居なく、私はこれでは箍の緩んだロータリーになるような気がしてなりません。

ともあれ我がクラブが生んだ高山中央RCから2630地区の立派なガバナーが誕生していることは誇りであり喜ばしい限りです。我がクラブ20周年記念事業として中央クラブを誕生させたのですが、その時の先輩メンバー達の中でも彼の親父さんが主体でありました。当時をよく知る私は今彼の親、剣田豊一さんが(息子)がここまで立派に出世した姿を見たら喜ばれるであろうなと、NHK大河ドラマ「青天を衝け」を見る度に渋沢栄一の父(とつあま)の心境と重ね合わせ楽しんで見えています。ただ親クラブに残る一平卒の会員として親心で言わせていただくならば「実れば実るほどに頭を下げる稲穂かな」の言葉をもって、さらに己を磨き「地区リーダーや国際理事」を目指して頑張ってもらいたいと願っています。

以上で終わりにしたいところですが時間がありますのでロータリーの友8月号22ページ、千玄室さんの日本ロータリー100周年祝う基調講演記事を少し紹介させていただきます。皆さんとづく読んでみえ私の話は二番煎じかと思いますが同感するところが多くあり聞いてください。

新会員の多い我がクラブですので少し講師紹介します。千玄室さんは京都クラブのお方で元国際ロータリー理事、2003~2004年度の国際大会が日本国大阪で開催された際、大会実行委員長をされ大成功に収められ今90歳過ぎて現役の立派な千利休宗家の人です。あの時のRI会長はナイジェリア出身、黒人初の会長で「手を貸そう」をテーマに掲げ、2630地区テーマは「人に愛を」でした。それに応えた我がクラブがRI会長賞を授賞した年度で、この世界大会大阪会場に4万6千人も集まり、我が西クラブからも夫婦同伴参加者40人余りがその雰囲気を感じ、宴会は京都の一流の料亭で舞妓はんを上げ楽しんで参りました。(前にこの報告ビデオをクラブ例会でお見せしたかと思いますが、前置きが長くなりましたが、講演の演題は「果たしてロータリーは？過去・現在・未来」と題して興味ある又納得する話をされています。

ロータリーとは、天から与えられた職業を通して先ずは己を律し、天職を高める職業奉仕の場です。「世の為人の為」手を差し伸べて下さい。皆さん出来ていますか？口だけの哲学ではだめです、実践行動ともなっていますか？・・・世間の人達はロータリーというのは、みんなお昼に集まって食事をして歌を歌って、そして自分たちはお金を持っているからそれで困っている人々を救っている団体と見られていますよ・・・「布施と奉仕」については、「最もよく奉仕するものが、最も多く報われる」という何かをする度にその報われがあるような、言葉だけの奉仕を語るようで

はロータリーの先が見えていますよ。奉仕とは献身です、自分の身をささげる奉仕の心有りますか？と厳しく諭されています。又もう少し課題を簡素化しロータリーというものに魅力を感じてもらい人を増やすようにしたらどうですか。本年度RI会長は120万人増やすと言って見えるが言うは易しで無理でしょう。ロータリーに入って下さいと頭を下げるのではなく、「入れて下さい、私は入りたい、ロータリーで私は学びたい」と言う方向に持って行かなければなりません。と言われており身につまされる言葉です。あの人がいるから入りたいと思われる人間になる事で簡単にできることではありません。ロータリー理念をよく理解し、向上心を持って例会に出席し己を磨く事、又良き師匠(仲間)を得ることで養われることかと思えます。正にロータリーは人生道場です。人間力をつける場所です。

今我が西クラブ50周年を境に若い立派な人材が揃っています。加えて立派な女性職業人が入会してくれており明るく楽しい例会運営がなされています。先に入会の有りました高井道子さんは積極的な職業奉仕と社会奉仕活動、介護等人助けに紛争されている明るく立派な会員です。又先般10月1日スピーチされた新会員、野尻陽子さんのお話はロータリーの理念、生き字引のようなお話で感動しました。己を律し磨き天職を高めた職業奉仕の話であり、若女将としての六つの戒めは、言行これに照らした四つのテストに同じであり我がクラブの光り輝いたダイヤモンドのように思いで聴いていました。このお二人を中心に会員増強に努めるべきです。今我がクラブの運営大変な状態であり今後を心配したアンケートがとられています。現況を理解され今まで役員した人も初心に返って再度役員を引き受け今までの経験を活かして若い会員を引き立て誇りを持つクラブにして行こうではありませんか。またまた長話になりました。御免なさい終わります。

<ニコニコボックス>

●高山中央RC 都竹太志様

久々のメイクアップです。楽しみに伺いました。宜しくお願いします。

●鴻野幸泰さん、向井公規さん

本日は「ガバナー卓話DVD視聴例会」です。また10月29日に行われる「CLPテーブルディスカッション例会」に先立ちましてアンケートを配布しております。年々厳しい状況になって来ています当クラブの継続のためにも、是非忌憚のないご意見をお願い致します。

●塚本直人さん

秋晴れの気持ちの良い天気です。中3の長男啓人がJOCバレーボール岐阜選抜メンバーに選ばれました。年末の全国大会に向けて毎週末岐阜市で練習があり送迎が大変ですが、ありがたい思いです。明日は結団式があるので楽しみです。

●平義孝さん、田近毅さん、内田幸洋さん、斎藤章さん、古橋直彦さん、田中武さん、米澤久二さん、門前庄次郎さん、下屋勝比古さん、松田康弘さん、堀幸一郎さん

本日10月15日は世界手洗いの日です。手洗いの大切さや正しい手洗いの方法について広める日と制定されています。コロナの流行により手洗いの重要性が世界的に再認識されましたが、今年はコロナに加えてインフルエンザの流行も予想されています。正しい手洗いの励行により感染症を予防しましょう。

